

研究課題名 初回切除不能胆嚢癌に対する化学療法後外科切除の有効性の検討に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究は、2011年1月から2019年8月の期間に名古屋大学医学部附属病院消化器外科1で診療・治療を受けた初回切除不能進行胆嚢癌の患者様を対象としています。

2. 研究目的・方法・研究期間

胆嚢癌は比較的治療が難しい癌の一つです。外科的切除が根治を期待できる唯一の治療法ですが、多くの患者さんが発見時に根治が望める手術治療の適応とならない進行した状態で発見されます。切除が不可能な患者さんに対しては化学療法が行われますが、一部の患者さんにおいて、初回診断時に切除ができないと判断された癌が切除の対象となる状態まで効果が得られる場合があります。

このように、初回切除不能と判断され、化学療法が奏功した後に手術を行う治療（コンバージョン治療といいます）の有効性が大腸癌、膵臓癌、肝内胆管癌で報告されています。本研究では当院で初回切除不能と診断された胆嚢癌の患者さんを対象とし、コンバージョン治療が行われた患者さんの治療成績を見当します。

研究期間は2年間の予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、性別、年齢、身長、化学療法の治療内容、手術記録、病理検査報告書、血液検査データ、診療記録における治療経過および予後、等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞65 名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学講座

電話：052-744-2222

担当者：名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学講座 病院講師

水野 隆史

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学講座 水野 隆史